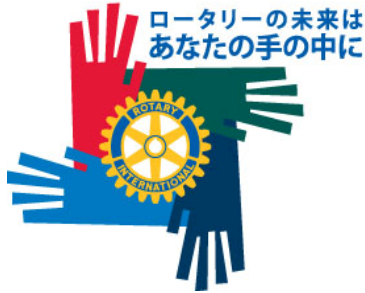




# 2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

サブテーマ：[相手のこころを理解しよう]



2009-2010 年度 国際ロータリーのテーマ

## 本日のプログラム

- 1.開会点鐘
- 2.Rソング斉唱
- 3.ゲスト・ビジターの紹介
- 4.会長の時間
- 5.食事と交歓
- 6.出席率・スマイルボックスの発表
- 7.委員会・幹事報告
- 8.会員健康診断結果発表  
(赤座 薫先生)
- 9.閉会点鐘

## 今後のプログラム

6月21日卓話  
四大奉仕委員会、一年を振り返って  
クラブ奉仕委員会・社会奉仕委員会  
職業奉仕委員会・国際奉仕委員会

6月28日 最終例会  
会長・副会長・幹事

## 前回の出席率

5月31日 71.74%(34/46)  
会員総数 50名  
出席免除者 4名  
5月4日補正出席率 87.50%

## <四つのテスト>

- 1.真実かどうか
- 2.みんなに公平か
- 3.好意と友情を深めるか
- 4.みんなのためになるかどうか

2010年  
6月7日  
No 1615  
今年度  
No 36

## 会長の時間

テーマ

最近、この地域の高校生以下の子供の質が一時期と比較して良くなってきた感じがする。まずは、電車で通学する学生が電車の中で地べたに座っているのを見かけなくなった。女学生が電車の中で化粧しまくりも見かけなくなった。一時期他人の子供でも叱る時は、叱らなくてはと人に言うのは簡単だったが、いざ地べたに座っている学生を見ても注意して絡まれるのが嫌だから、このバカやろうとは思わない振りして済ませてしまったことが、何度か記憶にある。小学生の朝の集団登校で、横断歩道で止まってあげると、渡りきった後に必ず頭を下げてくれるから、思わずこちらでも微笑会釈をふる。いつも感じる良い光景だ。



36期会長 板頭 鈔三

小学生の朝の集団登校で、横断歩道で止まってあげると、渡りきった後に必ず頭を下げてくれるから、思わずこちらでも微笑会釈をふる。いつも感じる良い光景だ。

先日、中学生の女子二人、男子一人に止まってあげたら頭を下げて、又渡りきったら三人とも振り返って頭を下げてくれた。

これには、鳥肌が立つほど感激と喜びを感じ、息子と顔を見合わせた。少しは中津川の教育そのものが、変わりつつあるのか、その子供の親が当時ツッパリだったから、今反省の気持ちが湧き出て自分の子供に道徳教育をしているかは定かでないが、良い状況に成ってきたのは間違いの無い事実だ。つい先日、今度は男ばかり三人いたが、渡りきった後に振り向いて頭を下げながら、ありがとうと言われこちら手もあげ答えた。出勤前の出来事で、1日爽やかさを感じた。

## 幹事報告

本日のウィークリー訂正。  
6月14日の卓話とありますが、植樹例会ですので訂正します。

## <委員会報告>

新世代委員会担当で、6月14日は遊砂工での植樹を行ないます。各自の役割等々は、次回の例会にて配布致しますので宜しくお願いします。

6月度会場設営  
国際奉仕委員会  
R財団委員会  
米山奨学委員会  
プログラム委員会

会長 板頭鈔三  
副会長 梅田英樹  
幹事 村上幸博  
会報正 纈纈 均  
会報副 小栗正義

例会場：中津川商工会議所3階  
例会日：月曜日 12:30~13:30  
事務局：中津川商工会議所3階  
TEL：66-7301  
携帯 090-1478-8304  
E-mail info@2630ncrotary.org  
URL <http://www.2630ncrotary.org>

## 水野副市長講話概要「中津川市の今日的課題について」

### 市の緊急経済対策

- ・20年11月に「なかつがわ全市緊急経済対策本部」を立ち上げ、20年12月補正を皮切りに、22年度の当初予算にかけて、12弾16回にわたって景気対策の予算を編成し、切れ目無く、「公共事業の追加・前倒し」「中小企業等金融支援」「雇用対策」「地産地消の推進」の4本の柱を基本に、約69億円の事業を展開しました。
- ・これは、当然、議会のみなさんのご理解と、定例会以外の柔軟な議会開催がなければ出来ないことでありますが、先ほどの緊急経済対策本部で議論された「機動的・柔軟な対策」の賜物であり、県内でも高い評価を得ております。
- ・現在も、各事業所のご理解を得ながら、景気動向調査やウォッチャー調査を続けております。



水野副市長

### 行革ロードマップ

- ・昨年行政改革を進める中での「ロードマップ」のお話をさせていただきました。過去にも「行政改革大綱」というものを定めましたが、絵に描いた餅でありまして、絵に描いた餅にしないためにも「何を、いつまでに、誰が、どうするか」を明記したロードマップを策定し、市民の皆様にも公表しました。
- ・意識改革、行政改革、組織改革、財政改革の4つのプログラムから出来ておりまして、2009年度の分の進捗状況がようやくまとまりました。本日、市のホームページにアップすることになっております。
- ・細かい説明は申し上げませんが、財政健全化について、総括して申し上げますと、人件費につきましては、平成17年の合併時の職員数が1,065人。平成21年3月末が911人、この3月末が868人で、17年から比較すると197人の削減、昨年と比較し43人の削減となります。目標でありました来年末には850人を切る予定で、対前年3億4千万円の減額。事務事業の見直しによる削減は8千3百万円、借金の繰上げ償還によります将来負担の削減額が7億3千2百万円、不要資産の売却による財源確保5千2百万円など、トータルで16億円の財政効果を生んだという評価が出ております。
- ・また、2009年度分の評価に基づき、ローリングした2010年度分の改定バージョン案につきましては、本日からホームページ上でパブリックコメントをいただき、その後、市民の皆様と組織しております「市民による行政改革委員会」でチェックしていただいた上で、市民公表してまいりたいと考えております。

### 管理職試験

- ・公務員の横並びの打破を目的に平成19年度から、課長職への管理職候補者試験を導入しました。皆様から見れば、何を今さらということでしょうが、ようやくです。
- ・更に昨年、係長級昇格試験も導入しました。
- ・課長職も係長職もそうですが、一次の論文は民間の機関で採点してもらっておりますので、一次で足りるをします。かなり厳しいものであります。
- ・ちなみに課長職は、受験資格のある職員の内、19年度は44%が受験、その中で、合格者は40%という結果で、全体からいうと、17.6%の合格率であります。  
20年度は、36%が受験し、その中で合格者が38%、全体からいうと13.9%の合格率。21年度は35%が受験し、その中で合格者が62%、全体でいうと22.2%の合格率となります。
- ・係長級昇格試験は、受験資格のある職員の内、86%が受験、その中で80%が合格、全体でいうと、70%の合格率となります。
- ・昔のように、長く勤めれば最後は、みんな、課長か次長か部長で終われるという時代は終わりました。係長昇格試験を受けるか、受けないか、そして合格できるか不合格かで、その職員の生涯賃金は決まってしまうこととなりますが、これは致し方ないことであると思っております。
- ・降格制度についても導入しました。その役職に耐えることのできない場合、本人の希望によって、降格するもので、21年度から課長職以上を対象に、制度を始めました。これにつきましてはこの4月から係長職までその適用を拡大しております。

### 若手の育成

- ・昨年、課長補佐以下の若い職員のうち、政策の企画、立案を手掛けたいという職員には手を上げさせております。自己申告書で意思表示をさせ、出来るだけ希望に沿える形にしております。

- ・市長公約の36項目にもそれぞれ担当を貼り付けておりますし、定常業務に逃げ込むのではなく、若いうちから市民要望を基づく政策を組み立てる力を養って、将来の中津川市役所を背負ってほしいと考えております。
- ・この5月1日に移住・定住推進本部というものを立ち上げました。市役所を横断的に切って、若手の集団をワーキング・グループ化し、自由な発想で、移住・定住を推進するための施策を組み立てようとしています。
- ・現在はそれぞれの所管で子育て支援や福祉サービス、住宅の固定資産税の減免、若者定住施策、遊休農地の活用などを、勝手気ままに行っております。まずは、それらを一元的にネットワーク化し、全国に向けてインパクトのある情報発信を行うことから手掛け、生活福祉部会、文化教育部会、産業建設部会の専門部会の中で、短期、中期、長期に分け、来年度の当初予算においては、このワーキング・グループ発案の新規政策の日の目を見たいと思っております。日の目を見た際には、当然人事評価にも反映させてやりたいと考えております。
- ・こういった、役所を横に切った、横断的な仕事のやり方は、中津川市役所に限らずどこの役所でも最も苦手なやり方ですが、チャレンジしようと思っています。縦割り行政の弊害をなくそうと考えております。

#### 22年度当初予算から(注目される部分のみ)

- ・次に、本日お配りしました平成22年度予算の概要について、特に主だったもののみご説明したいと思います。
- ・まず、1ページですが、枠の中に「平成22年度予算編成にあたって」とあります。編成の中での最重点施策としましては 経済危機に対応する施策 人口減少に対応する施策 地球環境問題解決に貢献する施策であります。さらには、リニアを見据えた広域の拠点づくり、ミックス推進事業、読書活動推進運動も取り組むといったものであります。
- ・一般会計の規模は、359億6千万円で4.9%のマイナスとなっております。
- ・借金につきましては、「返す以上に借りない」「国、県の補助金を獲得する」「有利な借金を活用する」「金利の高いものは繰り上げ償還を行う」「総人件費を抑制する」とした基本的な考え方を変えることなく財政の健全化を図ろうとしております。
- ・その結果、21年度末で平成17年度末と比べて、約67億円を減らすことが出来ました。今後も先ほどの方針で、財政健全化を進めてまいります。
- ・22年度予算の中で目玉事業の一部を紹介したいと思います。

#### 景気対策

- ・3ページをご覧ください。(1)中小企業への金融支援では、中小企業小口融資、俗にいう小口融資ですが、原資を拡大し、貸付枠を9億7千5百万円確保しました。

#### 人口減少を食い止める施策3点セットと4つの施策

- ・4ページをご覧ください。人口減少を食い止めるための3点セット+4つの施策として、「産業振興」「住宅政策」「子育て支援」を3点セットとし、「教育」「医療」「交通」「情報」を4つの柱としております。
- ・4ページ下段。乳幼児等医療費については、中学卒業までを入院、通院とも無料としました。県の財政改革により、県からの補助金が削減され、市の負担部分が大きくなった訳でございますが、市民要望も大変強く、また、都市間競争の一つの材料とされていることもあり、最大限の実施に踏み切りました。
- ・新規事業の子育て支援情報ネットワークにつきましては、若いお母さんがたの子育て不安を少しでも解消するために、パソコンの1箇所へアクセスすれば、その不安が解消できるようなシステムを構築したいと考えております。
- ・5ページ。教育の中の学校大規模改修補強事業につきましては、計画どおりきちっと耐震改修を進め、耐震化率は東濃 1でございます。

#### 環境にやさしいライフスタイルへの変革

- ・5ページをご覧ください。環境にやさしいライフスタイルへの変革では、チャレンジ25地域づくり事業がございます。
- ・環境省直轄の事業で全国から手を上げた自治体から中津川市が選ばれまして、全額環境省から委託料という形で交付されます。何故、選ばれたといいいますと、経済産業省に派遣してありました当市の職員から、この事業の情報をいち早くキャッチしまして、市長も国に出向く都度、環境に当市の太陽光発電への補助や小水力発電をはじめ、環境政策をPRしており、そこが評価されたものと思っております。

- ・このご縁で、この4月から若い職員を一人、環境省に派遣をしております。
  - ・事業内容は、本日お配りしたチラシをご覧ください。  
「熱輸送システム(トランスヒートコンテナ)」と「地中熱ヒートポンプ」の説明。
  - ・本年度中に実証実験が行われ、環境省に報告することになれば、全国から注目される事業であると思っております。
- 結び
- ・今、市役所では「意識改革」を合言葉とし、「待ち」の姿勢から「仕掛け」の姿勢へ。「受動態」から「能動態」へ。「個」の体質から「組織」へ。ここが一番大切であります。
  - ・私は、特に若い職員に大きな期待を寄せております。先ほども少しお話をしましたが、若い職員をどんどん訓練して、オンザジョブトレーニングで政策分野へ積極的に参加させることが大事です。先ほどの「移住・定住推進本部」のその一つで、わたくしどもにはない、若手職員の自由奔放で柔軟なインパクトのある政策提言を期待しております。
  - ・そして、政策を立案・企画するためには、市民の声をしっかり聞くことが大事であります。職員には目、耳、頭、手足の話をよくします。現場では敏感に「目」で見て、耳で受け止め、頭で考え、手足を使ってスピーディーに事に当るよう話しております。
  - ・先日の部長会で、私から「仕事の進め方」という観点で指示を出しました。合言葉は3つ「組織」「システム」「転ばぬ先の杖」この3点であります。部長さんはこの言葉を肝に命じ、仕事に取り組むよう指示を出しました。
  - ・市役所全体がまだまだ発展途上ではありますが、職員に意識は変わりつつあります。出来ることから、着実に取り組み、自立し、持続できる中津川市であるためにも、一番の基本であります「健全財政」を維持しながら、市職員の意識を改革し、市役所力をアップする中で、市政運営をしなければならぬと考えております。今後も皆様方のご指導を頂戴しながら、精一杯精進したいと考えております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

### スマイルボックス

- ・昨年第9回中津川少年少女合唱団コンサート無事終了できました。センタークラブ様には、毎年御支援を頂きありがとうございます。また杉の子幼稚園様には、大道具を無償でお貸し頂き協賛も沢山頂きありがとうございます。  
中津川少年少女合唱団 桂川邦俊様
- ・水野副市長ようこそいらっしゃいました。歓迎申し上げます。本日の卓話宜しくお願ひ致します。  
又、先日の四ツ目川遊砂工の草刈、ご苦労様でした。 会長板頭鈔三、副会長梅田英樹、幹事村上幸博
- ・1日一箱へと変身をしております。間食ゼロで体重も自然現象状態、このまま維持すれば糖尿病は防げるかな。  
会長板頭鈔三
- ・先日、すえひろ会で優勝することができ、同伴者の鈴木君からお金を頂きました。一人で使うのはもったいないから、皆に分配すべくニコボックスします。  
会長板頭鈔三
- ・板頭会長他会員みなさん5月29日四ツ目川にて草刈ご苦労さまでした。先日は広報会長を十年勤めた為、市長より感謝状を頂きました。  
織田光好
- ・結婚記念日をお祝い頂き、ありがとうございました。  
大熊幸彦
- ・前回、小倉忠雄さんに新荘RC歓迎会の時の写真を頂きました。どうも有り難うございました。  
南 裕之
- ・例会欠席の連絡が遅れ申し訳ありませんでした。  
幸脇利幸
- ・岐阜県内の食肉業界の会長に再選されました。  
熊崎金良
- ・5月5日「おとうと」29日「沈まぬ太陽」の上映には、何人かのメンバーご夫妻で見て頂き有難うございました。9月開催の上映もよろしくお願ひいたします。  
山本正博
- ・6月5日(土)中津川文化会館で開催されます、スタインウェイ発表会で、独唱します。出演時間は午後2時頃の予定です。時間が有れば是非お出掛け下さい。曲は「千の風になって」です。  
勝野正彦

### 会員慶事

#### 会員誕生日

掘 正勝君 6月 8日

#### 夫人誕生日

棚橋尚子さん 6月11日  
幸脇友子さん 6月20日

#### 結婚記念日

木村英次君・いずみさんご夫婦 6月9日